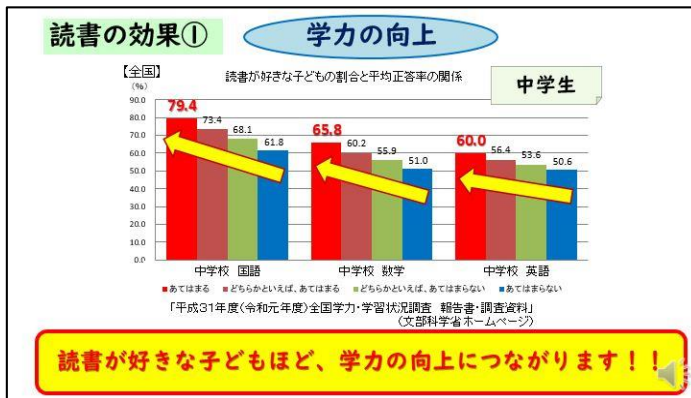


ちくほう式

説明動画 掲載中!

いち にち いち どく
「一日一読」のすすめ!!



読書のあいことば「ち・く・ほ・う」をもとに、子どもの読書習慣を定着させるためのヒントを紹介しています。

データをもとにした読書の効果(学力の向上・豊かな心の育成等)についてわかりやすく説明しています。

読書を楽しむ きっかけづくり

きっかけづくり① ~時間を決める~

☆はじめは、夕食前や就寝前など1日に5~10分程度でいいので、読書をする時間を決めましょう。慣れてきたら、時間を少しずつ長くしていきましょう。

☆大人も子どもといっしょに読書をする、効果が上がります。

きっかけづくり② ~環境を整える~

☆家庭でみんなが集まる部屋に、子どもが読みたくなるような本を3~4冊置いておきましょう。(例) 絵本、短話、図鑑など

☆読書の時、テレビなどのメディアのスイッチを切り、みんなが集中して読書ができる環境を作りましょう。

うちどく(家庭読書)を楽しむための方法を具体的に知ることができます。

ちょっと一息 読み聞かせのコツは?

- 1 絵本に集中させましょう!
 ×オーバーアクション ○声の高さや大きさの変化
- 2 はっきりと、ゆっくりと読んであげましょう!
 (言葉を覚えるきっかけとなるように)
- 3 子どもの話にはしっかりと向き合しましょう!
 (夢中になるほど好奇心がわいてくる)

さあ、みんなで「一日一読」をはじめましょう!

説明動画をホームページに掲載しています。ぜひご覧いただき活用してください!!

福岡県教育庁筑豊教育事務所 社会教育室 ホームページ
 【HPアドレス】<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/jimusyo/tikuhou.html>

筑豊教育事務所 検索